

# 目 次

1. 『平成 28 年度奈良県立大学研究報告』の発刊に際して			
	図書・研究委員会	……………	1
2. 教員共同研究報告（研究会費）			
中山間地域における「移住」の現状と課題 ～高知県嶺北地域を事例に～	鶴谷 将彦（代表者）	……………	3
空き家活用による地域活性化に関する日韓比較	神吉 優美（代表者）	……………	6
3. 懸賞論文（卒業論文）			
平成 28 年度懸賞論文の審査結果について		……………	11
(1) 学長賞			
「歴史的町並み景観」から考える伝統的建造物群 保存地区における環境物件の取り扱いに関する研究	阪本 達哉	……………	13
(2) 地域創造学賞			
富山型デイサービスの居場所としての効果	上 里 奈 山崎友末奈	……………	53
住宅地の種類の違いによる子供の居場所研究	幸野 朱夏	……………	80
(3) 奨励賞			
郊外都市の豊かな暮らしと生活美学 — 阪神間モダニズムをめぐって—	金河梨花子	……………	109
日韓関係におけるマスメディアとソーシャルメディアの共振 — メディア報道による国民感情の変化—	平野みのり	……………	125

4. 学生グループ共同研究報告	*氏名は各グループ代表者	
(1) 少子化への対策とニーズの差異 ―若者世代はこう考える―	清野 紫	143
(2) 郊外住宅地における多世代交流に資する 居場所形成に向けた研究	立花 理駆	150
(3) 基礎自治体によるアンテナショップの運営と展望 ―西日本で始まる新たな地域戦略―	中野 慶太	157
5. 教員の新刊書紹介		165
6. 基礎ゼミ論文タイトル一覧		167
7. 卒業論文タイトル一覧		173